**平成２７年度介護報酬改定による変更点**

加算区分について

平成２７年度より、新しい算定区分「加算1」が追加されました

そのため、従来の「加算1」「加算2」「加算3」の算定要件はそれぞれ「加算2」「加算3」「加算4」の算定要件へ移行されますので、要件をよくご確認ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 26年度まで |  | 27年度から | 算定要件 |
|  | （新設） | 加算Ⅰ | キャリアパス要件1及び2＋職場環境等要件(平成27年4月以降実施する取組)（注） |
| 加算Ⅰ | → | 加算Ⅱ | キャリアパス要件1又は2＋職場環境等要件 |
| 加算Ⅱ | → | 加算Ⅲ | キャリアパス要件1又は2又は職場環境等要件 |
| 加算Ⅲ | → | 加算Ⅳ | （キャリアパス要件、職場環境等要件のいずれも満たさない） |

**キャリアパス要件1**：介護職員の任用の際における職位、職責又は職務内容等に応じた任用の等の要件（介護職員の賃金に関するものを含む）を定めており、書面をもって全ての介護職員に周知していること等。

**キャリアパス要件2**：介護職員の資質の向上の支援に関する計画を策定し、当該計画に係る研修の実施または研修の機会を確保していること。またそれを全ての介護職員に周知していること等。

**職場環境等要件**：賃金改善以外の処遇改善への取組の実施（旧定量的要件）

（注）加算1にかかる職場環境等要件（平成27年4月以降に実施する取組）については、平成27年9月末までに届出を行う場合には、実施予定である内容をすべての介護職員に周知していることをもって要件を満たすこととします。

介護職員処遇改善加算の改善点

１．計画書、実績報告書の見直し

（１）賃金改善の額をより正確に把握するため、新たに、

加算を取得した場合の賃金水準と取得前の賃金水準の

提出を求める。

（２）処遇改善計画書、同実績報告書の提出に当たっては、

加算の算定額に相当する賃金（賞与を含む）の改善を

実施する。（※法定福利費等を含めることができる。）

２．経営悪化等により賃金水準を低下せざるを得ない場合の取扱い

（１）例外的に賃金水準を引き下げることが認められる場合の要件

　１．　サービス利用者数の大幅な減少などにより経営が悪化し、一定期間にわたり収支が赤字である、資金繰りに支障が生じる等の状況にあること。

　　２．　１の状況が改善した場合は、賃金水準を引き下げ前の水準に戻すこと。

（２）手続き

　１．　賃金水準を引き下げることについて、適切に労使の合意を得る等必要な手続きを取ること

　　２．　賃金水準を低下せざるを得ない状況であること等が確認できる書類を届け出ていること

３．介護職員への周知等

（１）賃金改善の対象者、支払いの時期、要件、額等について、計画書等に明記し、職員に周知する。

（２）介護職員から加算に係る賃金改善に関する照会があった場合は、当該職員についての賃金改善の内容について書面を用いるなどわかりやすく説明する。